

令和8年度

県移譲

急傾斜施設維持修繕工事

仕様書

施工場所:

安芸太田町地内

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、急傾斜施設維持修繕工事に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・広島版土木工事共通仕様書（令和7年8月）
 - ・その他関連規格類

第2節 現場の管理

請負者は、現場内において、監理技術者、主任技術者（再委託を含む。）に工事名、履行期間、顔写真、所属会社名および証明印の入った名札を着用するものとする。

第3節 範囲及び内容

- 1 工事対象区域は【安芸太田町全域】とし、詳細な範囲については別途監督員に確認するものとする。
- 2 工事内容は概ね次のとおりとする。
 - ・待受擁壁と斜面との間に堆積した土砂の除去
 - ・草刈、伐木除去
 - ・水路の堆積物に除去
 - ・急傾斜崩地崩壊危険区域標識の補修や更新
 - ・その他、監督員が指示する作業

第4節 工事实施

- 1 工事实施については、原則として監督員または職員からの指示によるものとする。また、特殊作業等を行う場合は事前に監督員と協議を行うこと。
- 2 比較的軽微かつ施設安全を確保する工事または緊急措置が必要な工事については、請負者の責において処置することができる。ただし、その後監督員へ速やかに報告を行うこととする。

第5節 履行確認

- 1 請負者は、指示内容について、履行完了後速やかに施工数量等の資料を整理すること。
また、履行報告書により毎月15日までに月毎の履行状況を報告すること。

第2章 施工条件

第1節 安全対策

- 1 工事中の安全確保

建設機械施工安全技術指針は、国土交通省大臣官房技術調査課長および国土交通省総合政策局建設施工企画課長通知（平成17年3月31日）を参考とすること。

第2節 建設副産物

1 建設発生土

当該工事により発生する建設発生土の処分先については、次の処分先条件を見込んでいる。

- (1) 処分場所 工事箇所により別途指示
- (2) 運搬距離 工事箇所により別途指示
- (3) 受入費用 平日の受入費用

ただし、工事履行中において上記により難しい場合は、監督員と協議すること。

第3節 排出ガス対策型建設機械に伴う設計変更

広島版土木工事共通仕様書（令和7年8月）『1-1-1-34-6 排出ガス対策型建設機械』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械において、第3次排出ガス対策型建設機械を使用する場合、次のことをすべて満たせば、設計変更の対象とする。

- (1) 施工計画書で、機種単位で第3次排出ガス対策型建設機械の使用が計画されている。
- (2) 工事着手までに、工事打合せ簿で、設計変更の対象とする旨の協議が行われている。
- (3) 機種単位で第3次排出ガス対策型建設機械の使用が確認できる書類（従来から義務付けている建設機械の写真でよい）が提出されている。

第3章 その他

- ・当工事に関する現場代理人及び主任技術者の指名は免除する。
- ・本特記仕様書および設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。
- ・運搬許可について、安芸太田町の許可施設等に搬入することを義務付けることとし、不要とする。

積算情報

工事名	急傾斜施設維持修繕工事		
執行年度	令和 8 年度	諸経費区分	公共 令和07年度
工種区分	砂防・地すべり等工事	変更回数	
単価適用年月日	令和 8年 3月 1日付 公共	単価地区	21:安芸太田町(旧筒賀村・旧戸河内町)
機損適用年月日	令和 7年度 公共・林道	歩掛適用年月日	令和 7年 8月 公共

補正情報

施工地域及び 工事場所による補正率	共通仮設費 …………… 補正無し 現場管理費 …………… 補正無し
現場環境改善費	計上しない
冬期補正	冬期補正無 (0.00 %)
緊急工事補正	緊急工事補正無
前払支出割合区分	補正無し
契約保証に係る補正	契約保証に係る補正を行わない

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
砂防・地すべり等工事01	1	式				
急傾斜地維持修繕工事	1	式				
側溝等維持修繕工	1	式			明 1 号	
支障木等伐採工	1	式			明 2 号	
直接工事費計						
共通仮設費計	1	式				
共通仮設費(率化)	1	式				
共通仮設費率分	1	式				
純工事費	1	式				
現場管理費	1	式				
工事原価	1	式				
一般管理費等	1	式				金銭的保証を必要としない

急傾斜施設維持修繕工事

【 第 1 号 施工単価表 】

伐採

1,000 m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役	0.8	人				
特殊作業員	2	人				
普通作業員	2	人				
チェーンソー運転	2	日				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

急傾斜施設維持修繕工事

【 第 1 号 施工パッケージ 】 側溝清掃(人力清掃工) 無蓋 1 m 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【労務】							
普通作業員							
土木一般世話役							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 側溝蓋規格 無蓋							

急傾斜施設維持修繕工事

【 第 2 号 施工パッケージ 】

側溝清掃(人力清掃工) 有蓋 コンクリート蓋

1 m 当り

名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【労務】							
普通作業員							
土木一般世話役							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 2 側溝蓋規格 有蓋 コンクリート蓋							

急傾斜施設維持修繕工事

【 第 3 号 施工パッケージ 】

人力運搬(積込み～運搬～取卸し) 換算距離60m以下

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【労務】							
普通作業員							
【端数調整】							
[条件] [J2] = 3 換算距離 60m以下							

急傾斜施設維持修繕工事

【 第 4 号 施工パッケージ 】							
土砂等運搬 現場制約あり 人力 土砂 (16.0km以下 DID区間無 , 夕俣損耗費(良好)含む)							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】							
ダンプトラック[オロト・テール] 2t積級							
【労務】							
運転手(一般)							
【材料】							
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油							
【端数調整】							
[条件]							
[J1] = 3 土砂等発生現場 現場制約あり				[J2] = 7 積込機種・規格 人力			
[J3] = 1 土質 土砂(岩塊・玉石混り土含む)				[J4] = 1 DID区間の有無 DID区間無			
[JH] = 12 運搬距離 16.0km以下							

急傾斜施設維持修繕工事

【 第 5 号 施工パッケージ 】							
機械除草(肩掛式)・集草・積込運搬 ダンプトラック 2t積級 (飛び石防護無し , 運搬距離21.5km以下)							1 百m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】							
ダンプトラック[オロト・テール] 2t積級							
草刈機[肩掛式] カット径 255mm							
【労務】							
普通作業員							
特殊作業員							
土木一般世話役							
運転手(一般)							
その他(労務)							
【材料】							
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油							
【端数調整】							

急傾斜施設維持修繕工事

【 第 6 号 施工パッケージ 】							
伐木・伐竹(複合) 伐木(人力:粗) (10本/100m2未満)							1 m2 当り
(除根作業無し , 人力施工)							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【労務】							
普通作業員							
土木一般世話役							
特殊作業員							
軽作業員							
その他(労務)							
【端数調整】							
[条件]							
[J1] = 1 樹木・竹(樹木密集度)施工区分 伐木(人力施工:粗)			[J2] = 2 除根作業の有無 除根作業無し				
[J3] = 2 集積積み作業の区分 人力施工			[J4] = 1 費用の内訳 全ての費用				